

「千葉市シェアサイクル実証実験」の中間報告をします
 ～半年で利用回数が約3.6倍に増加！サービス提供エリアを順次、拡大！～

千葉市とOpenStreet株式会社では、都市部における新たな交通サービスとしてのシェアサイクルの有効性及び課題などを検証するため、2018年3月から、『千葉市シェアサイクル実証実験』を実施してまいりましたが、このたび、利用状況の中間報告（2018年9月末時点）及び利用者を対象にしたアンケート結果をとりまとめましたので、お知らせします。

また、順次、サービス提供エリアを千葉都心と幕張新都心を結ぶエリアなどに拡大しますので、併せてお知らせします。

1 実証実験の概要

(1) 実施期間

2018年3月26日～2019年9月末

(2) 実施場所

JR千葉駅及びJR海浜幕張駅を中心とする概ね半径2.0kmの範囲

※上記エリア外についても民有地にステーションを設置し、サービスを提供

(3) 実施体制

千葉市が実施主体、OpenStreet株式会社が運営主体となり共同で実施

(4) 事前登録の後、スマートフォンで予約し、予約した自転車に番号を入力して利用

※電動アシスト付き自転車。利用料金は15分ごと60円（1日最大1,000円）。

2 利用状況等について（別紙1参照）

(1) サービス規模について

千葉市全域のステーション数は、開始当初の23か所から121か所に、自転車台数は、開始当初の110台から326台になるなど、サービスは順調に拡大。

	ステーション数(箇所)		ラック数(台)		自転車数(台)	
	開始時(3/26)	2018.9末	開始時(3/26)	2018.9末	開始時(3/26)	2018.9末
千葉市全域	23	121	245	872	110	326
千葉都心	11	53	97	289	60	127
幕張新都心	12	39	148	408	50	133
その他※1)	0	29	0	175	0	66

※1 その他は、千葉都心エリア及び幕張新都心エリア以外の民間ステーション設置エリアを表す

(2) 利用状況について

- 千葉市全域の自転車利用回数は、2018年4月の2,856回から、10,295回となり、約3.6倍に増加。
- 2018年9月のエリア別の自転車利用回数は、千葉都心エリアの2,059回に対し、幕張新都心エリアは7,821回となり、幕張新都心エリアの利用が好調。
- 千葉市全体の1回あたりの利用時間は、15分以下の利用が70%を超え、比較的短距離の活用傾向がうかがえる。

	自転車利用回数(回/月)		自転車回転数(回/台・日)※2)		利用ユーザー数(人/月)	
	2018.4	2018.9	2018.4	2018.9	2018.4	2018.9
千葉市全域	2,856	10,295	0.72	1.05	737	2,446
千葉都心	595	2,059	0.46	0.54	233	643
幕張新都心	2,258	7,821	1.08	1.96	539	1,790
その他	3	415	0.01	0.21	3	210

※2 自転車回転数は、1台の自転車が1日あたりに利用された回数を表す

(3) サービスの改善について

- ・バッテリーの不足に対応するため、毎朝の定期通信を元に、バッテリー残量が無い自転車の使用を不可とする運用を開始（現在、機能改善中）。
- ・ステーションの不足に対応するため、自転車の使用中に返却したいステーションを予約できる機能を追加。

3 利用者アンケートの結果について（別紙2参照）

(1) アンケート概要

ア アンケート対象	千葉市内におけるシェアサイクル実証実験の利用者
イ アンケート方法	WEBアンケートによる
ウ 調査時期	2018年8月27日～9月10日
エ 配信数	3,485人
オ 回答数	1,000人（回収率28.7%）

(2) 主な結果

- ・回答者は、性別では男性（64.4%）、年齢別では30代・40代（30代：24.6%、40代：38.6%）の比率が高い。
- ・利用目的は、買い物などの日常利用（48.1%）、通勤・通学（38.7%）などが多い。
- ・利用回数は、月に2～3回（37.5%）、月1回以下（33.1%）で約7割を占める。
- ・概ね800m～3,000mの距離で、シェアサイクルの利用意向が高い。
- ・自転車の性能、利用方法及び料金には概ね満足しているものの、ステーション数が少ないと感じている利用者が多く（80.4%）、駅・バス停の周辺や商業施設へのステーション設置の要望が多い。
- ・回答者の9割以上がシェアサイクルの本格導入に前向きである。
- ・本格実施にあたる課題として、ステーションの増設（76.5%）、サービス提供エリアの拡大（56.9%）、自転車台数の増加（50.9%）のほか、バッテリーの不足への対応を含めたメンテナンスの充実をあげる利用者が多い。

4 今後の取組み

(1) ステーション及び自転車の充実

ステーション増設に対するニーズが高いことから、駅周辺や商業施設など、利用者ニーズの高い場所にステーションを設置するとともに、自転車台数を増やし、2019年3月までに自転車台数1,000台規模のサービス提供を目指す。

(2) サービス提供エリアの拡大

千葉都心と幕張新都心を結ぶエリア、蘇我臨海部、JR総武線と京葉線の駅間など、利用者ニーズの高いエリアにサービスを順次、拡大し、市民の利便性を高める。

(3) 利用促進に向けたプロモーション

自転車の利用促進や安全利用を目的とする自転車関連イベントと連携し、幅広い層を対象とした利用促進の取組みを実施する。

(4) 実証実験の検証

実証実験の期間中に、利用状況、利用者ニーズ及び事業の採算性等の検証を行い、2019年10月以降の本格実施の可否を決定する。

参考

Open Street 株式会社について



2016年11月にソフトバンクの社内ベンチャーとして設立。同月よりIoTを活用したシェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」の提供を開始。電車やバスなどを下車した後の「ラストワンマイル」の移動を支える補助交通として、各地に根差したシェアサイクルを発展させることを目的としている。



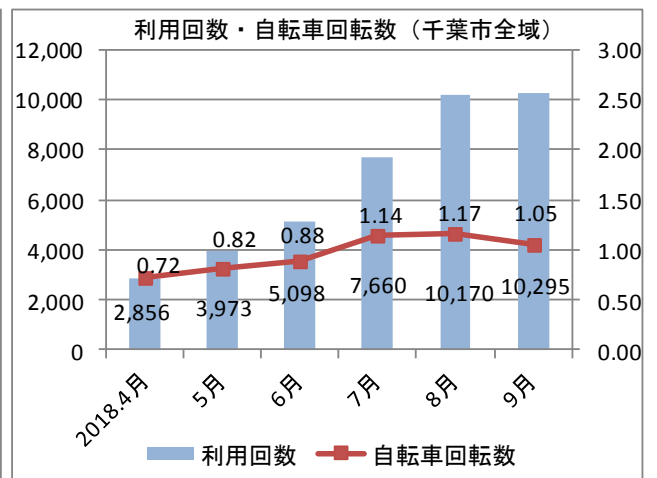
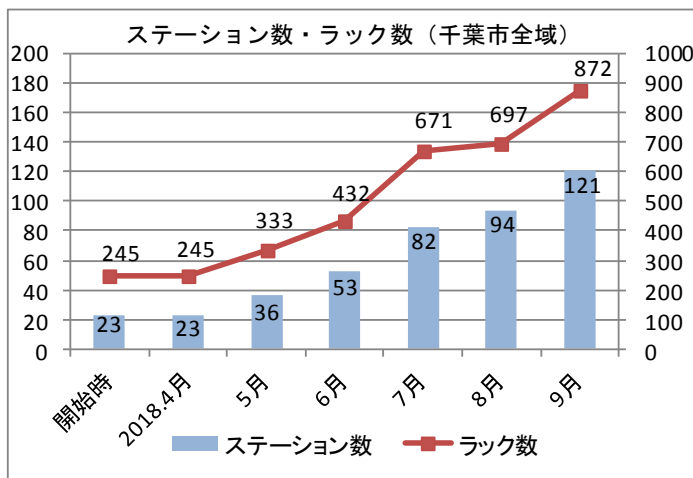
自治体との連携として、これまでに栃木県小山市、愛知県岡崎市、東京都台東区などでの導入実績があるほか、全国各地でシェアサイクルを展開している。今後、全国の政令指定都市を中心に「HELLO CYCLING」を活用したシェアサイクルを展開することを目指している。

千葉市シェアサイクル実証実験 利用状況

1 サービス規模及び利用状況

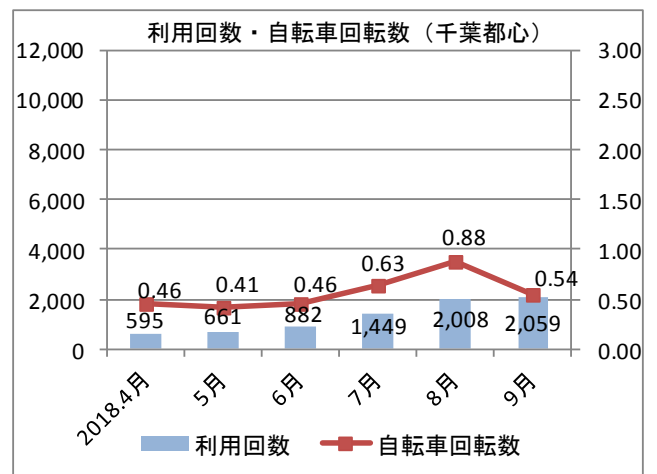
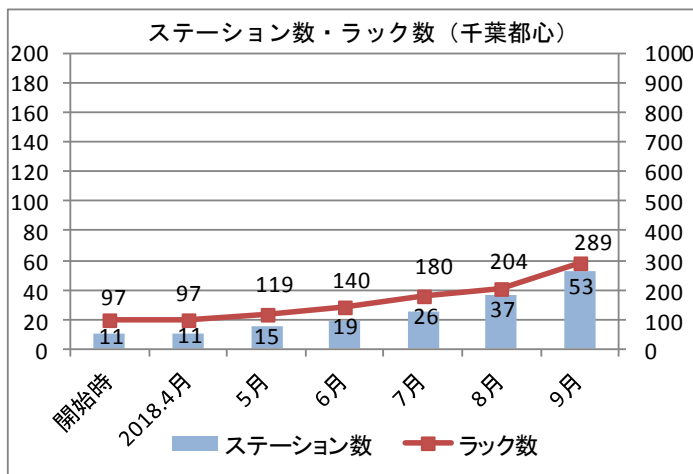
(1) 千葉市全域

	ステーション数 (箇所)	ラック数 (台)	自転車数 (台)	利用回数 (回/月)	自転車回転数 (回/台・日)	実利用者数 (人/月)
開始時(3/26)	23	245	110	-	-	-
2018.4月	23	245	133	2,856	0.72	737
5月	36	333	156	3,973	0.82	1,012
6月	53	432	193	5,098	0.88	1,164
7月	82	671	217	7,660	1.14	1,684
8月	94	697	280	10,170	1.17	2,056
9月	121	872	326	10,295	1.05	2,446



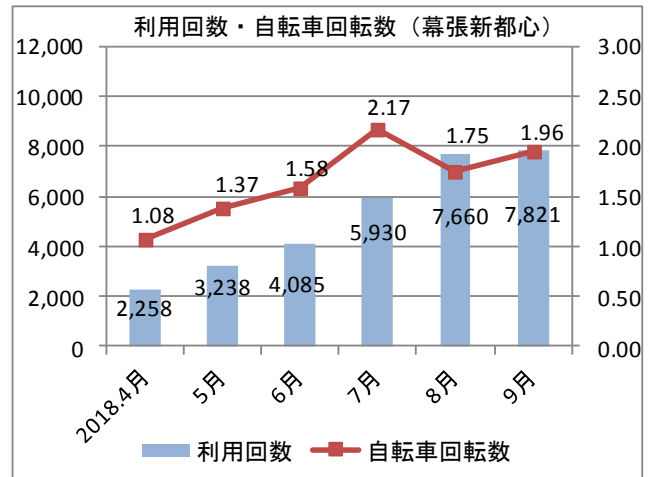
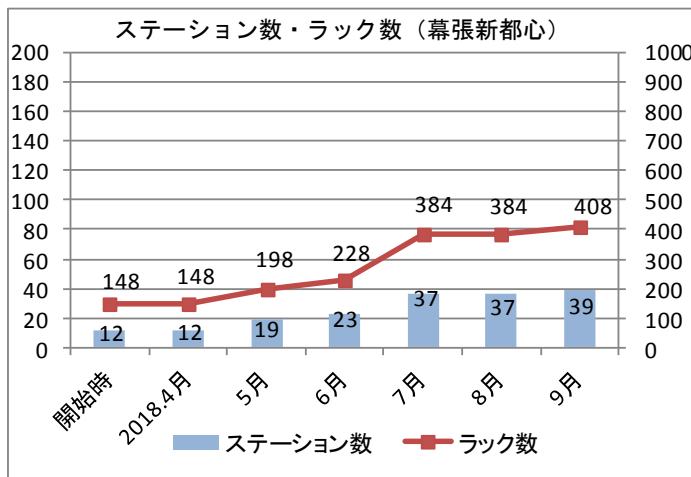
(2) 千葉都心エリア

	ステーション数 (箇所)	ラック数 (台)	自転車数 (台)	利用回数 (回/月)	自転車回転数 (回/台・日)	実利用者数 (人/月)
開始時(3/26)	11	97	60	-	-	-
2018.4月	11	97	43	595	0.46	233
5月	15	119	52	661	0.41	247
6月	19	140	64	882	0.46	280
7月	26	180	74	1,449	0.63	404
8月	37	204	74	2,008	0.88	477
9月	53	289	127	2,059	0.54	643



(3) 幕張新都心エリア

	ステーション数 (箇所)	ラック数 (台)	自転車数 (台)	利用回数 (回/月)	自転車回転数 (回/台・日)	実利用者数 (人/月)
開始時(3/26)	12	148	50	-	-	-
2018.4月	12	148	70	2,258	1.08	539
5月	19	198	76	3,238	1.37	781
6月	23	228	86	4,085	1.58	883
7月	37	384	88	5,930	2.17	1,267
8月	37	384	141	7,660	1.75	1,553
9月	39	408	133	7,821	1.96	1,790

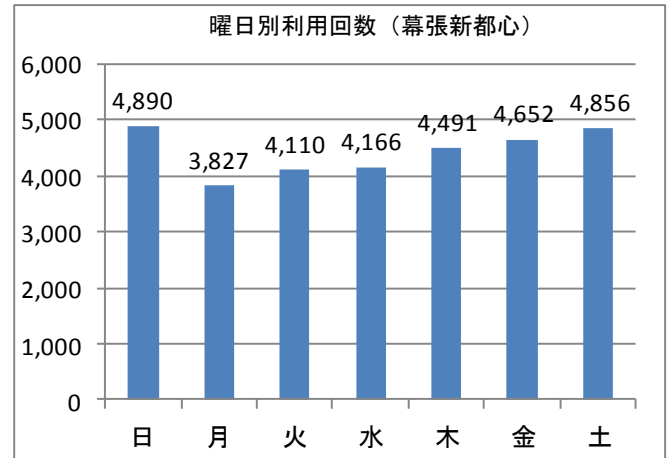
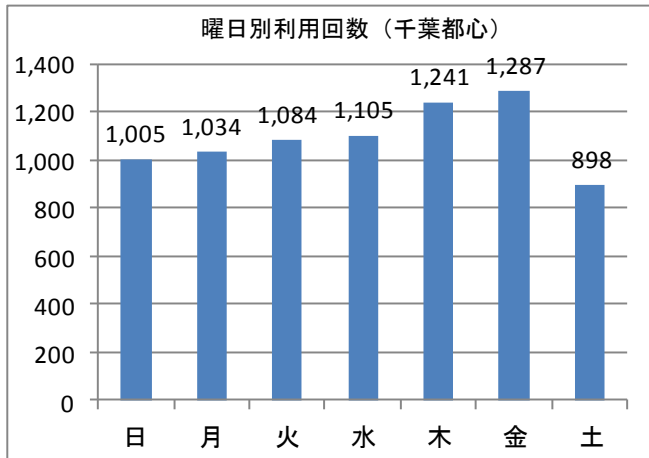


(4) その他エリア

	ステーション数 (箇所)	ラック数 (台)	自転車数 (台)	利用回数 (回/月)	自転車回転数 (回/台・日)	実利用者数 (人/月)
開始時(3/26)	0	0	0	-	-	-
2018.4月	0	0	20	3	0.01	3
5月	2	16	28	74	0.09	30
6月	11	64	43	131	0.10	62
7月	19	107	57	281	0.16	124
8月	20	109	65	502	0.25	198
9月	29	175	66	415	0.21	210

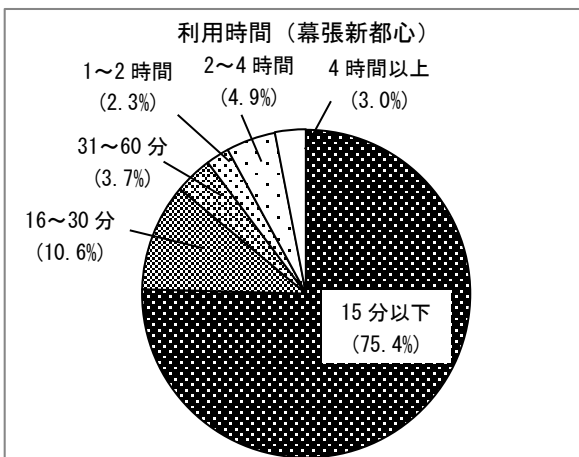
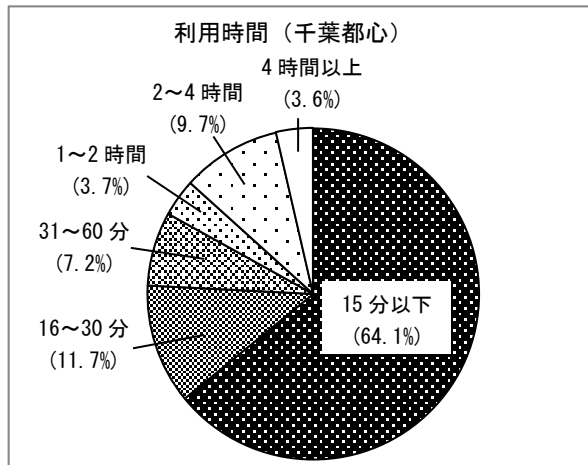
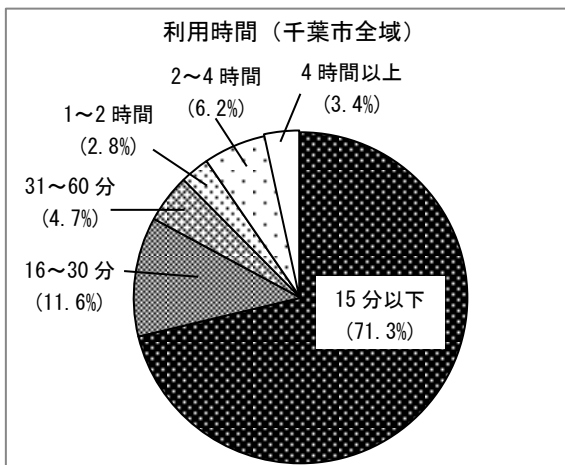
2 曜日別利用回数（累計）

	日	月	火	水	木	金	土
千葉都心	1,005	1,034	1,084	1,105	1,241	1,287	898
幕張新都心	4,890	3,827	4,110	4,166	4,491	4,652	4,856



3 利用時間（累計）

	15分以下	16～30分	31～60分	1～2時間	2～4時間	4時間以上
千葉市全域	28,541	4,651	1,888	1,137	2,474	1,361
千葉都心	4,907	896	553	280	743	275
幕張新都心	23,376	3,288	1,157	714	1,517	940



4 ステーション別利用回数（9月）

（1）千葉都心エリア

	返却ステーション	回数
1	千葉駅東口	326
2	千葉駅西口	313
3	千葉駅北口	155
4	千葉みなと駅北口	142
5	市役所本庁舎	136
6	中央区役所・美術館	124
7	青葉の森	98
8	千葉ポートアリーナ	96
9	本千葉駅	96
10	葭川公園	81

（2）幕張新都心エリア

	返却ステーション	回数
1	海浜幕張駅南口	1,691
2	海浜幕張駅北口	1,328
3	打瀬3丁目(幕張ベイトウン内)	883
4	イオンモール	765
5	打瀬2丁目(幕張ベイトウン内)	609
6	幕張本郷エリア	520
7	ZOZOマリンスタジアム	494
8	打瀬1丁目(幕張ベイトウン内)	484
9	神田外語大学	411
10	免許センター	190

5 貸出し・返却ステーション別利用回数（9月）

（1）千葉都心エリア

	貸出しステーション	返却ステーション	回数
1	千葉駅東口	千葉駅東口	65
1	千葉駅東口	中央区役所・美術館	65
3	中央区役所・美術館	千葉駅東口	61
4	千葉駅西口	市役所本庁舎	59
5	千葉ポートアリーナ	千葉駅西口	58
6	市役所本庁舎	千葉駅西口	56
7	千葉駅西口	中央コミュニティセンター	41
7	千葉ポートアリーナ	千葉みなと駅北口	41
9	千葉駅西口	千葉駅西口	40
9	千葉駅西口	千葉ポートアリーナ	40

（2）幕張新都心エリア

	貸出しステーション	返却ステーション	回数
1	打瀬3丁目(幕張ベイトウン内)	海浜幕張駅南口	544
2	海浜幕張駅南口	打瀬3丁目(幕張ベイトウン内)	456
3	打瀬2丁目(幕張ベイトウン内)	海浜幕張駅南口	305
4	海浜幕張駅南口	打瀬2丁目(幕張ベイトウン内)	284
5	海浜幕張駅北口	イオンモール	272
6	打瀬1丁目(幕張ベイトウン内)	海浜幕張駅南口	268
7	海浜幕張駅南口	ZOZOマリンスタジアム	260
8	イオンモール	海浜幕張駅北口	243
9	海浜幕張駅南口	打瀬1丁目(幕張ベイトウン内)	222
10	ZOZOマリンスタジアム	海浜幕張駅南口	201

千葉市シェアサイクル実証実験 アンケート結果概要

1 調査概要

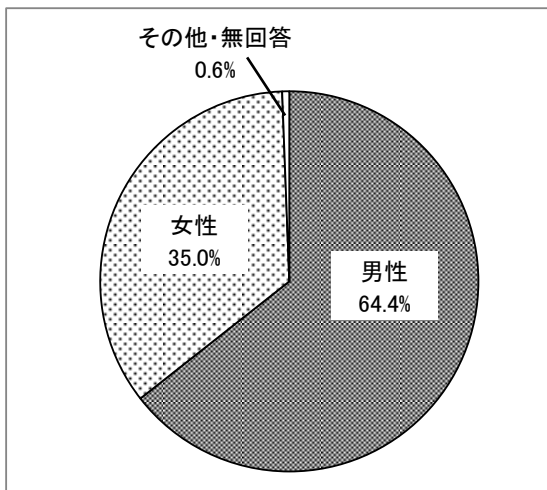
- (1) アンケート対象 千葉市内におけるシェアサイクル実証実験の利用者
- (2) アンケート方法 WEBアンケートによる
- (3) 調査時期 2018年8月27日～9月10日
- (4) 配信数 3,485人
- (5) 回答数 1,000人 (回収率28.7%)

2 回答者属性

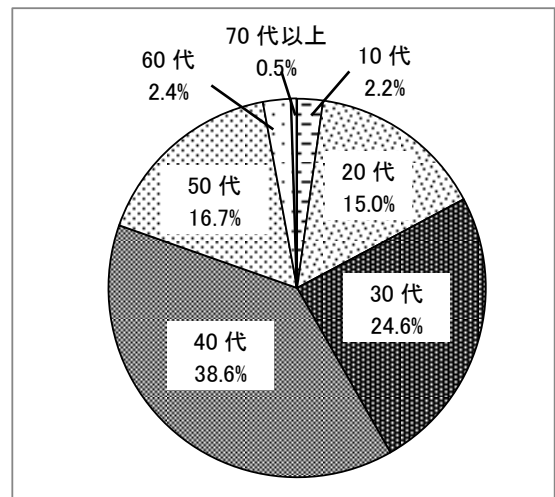
- 男性が64.4%、女性が35.0%
- 30代、40代の比率が高く、全体の6割以上を占める
- 美浜区の利用者が多く、全体の4割を占める
- 回答者の1/4以上が千葉市外在住者（千葉県内15.0%、千葉県外10.3%）

(1) 性別・年齢

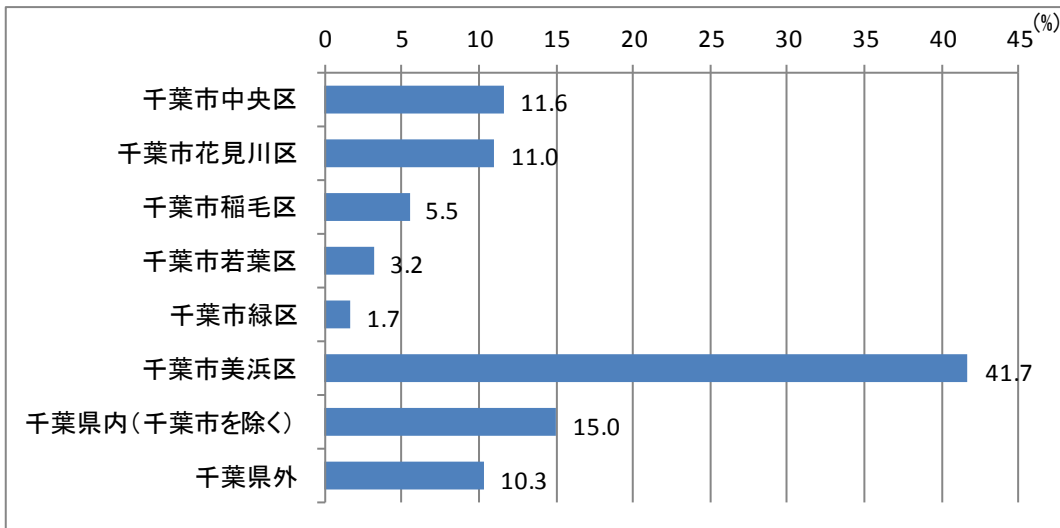
【性別】



【年齢】



(2) 居住地

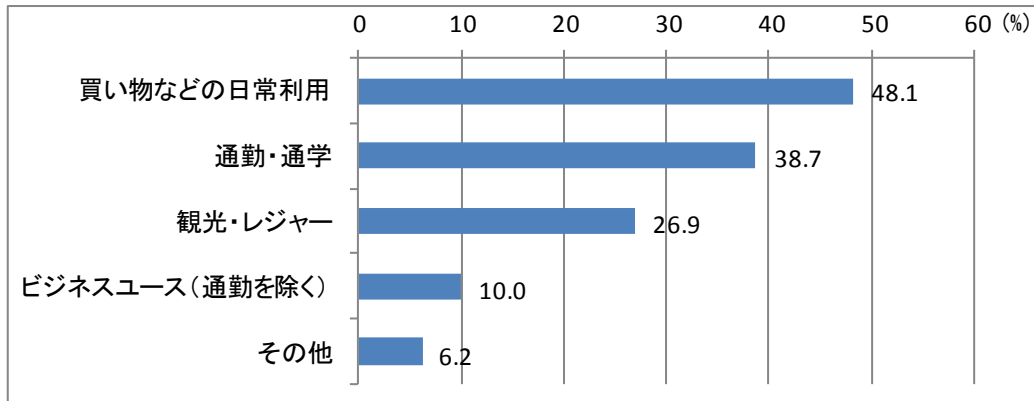


3 利用状況

- 利用目的は、買い物などの日常利用や通勤・通学の割合が高い
- 月に2～3回程度利用する者が多い
- 徒歩10～15分程度の距離からシェアサイクルを利用し、利用したい時間は概ね30分程度まで

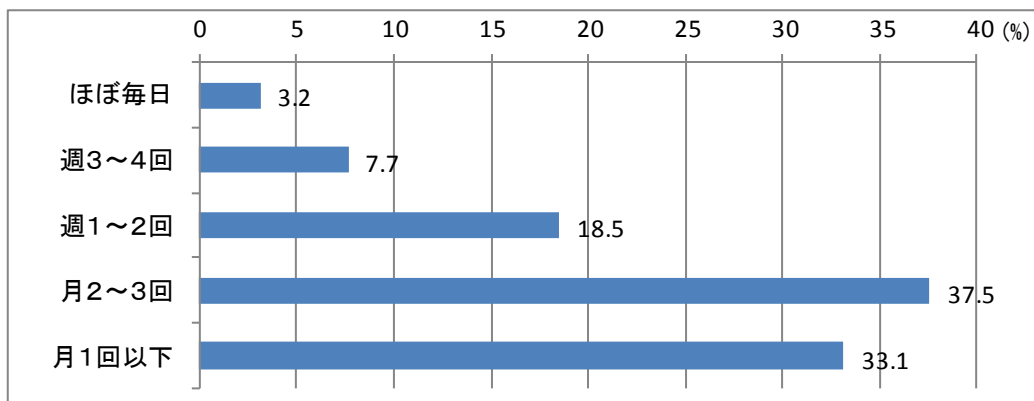
(1) 利用目的

Q. シェアサイクルの主な利用目的を教えてください。(複数選択)



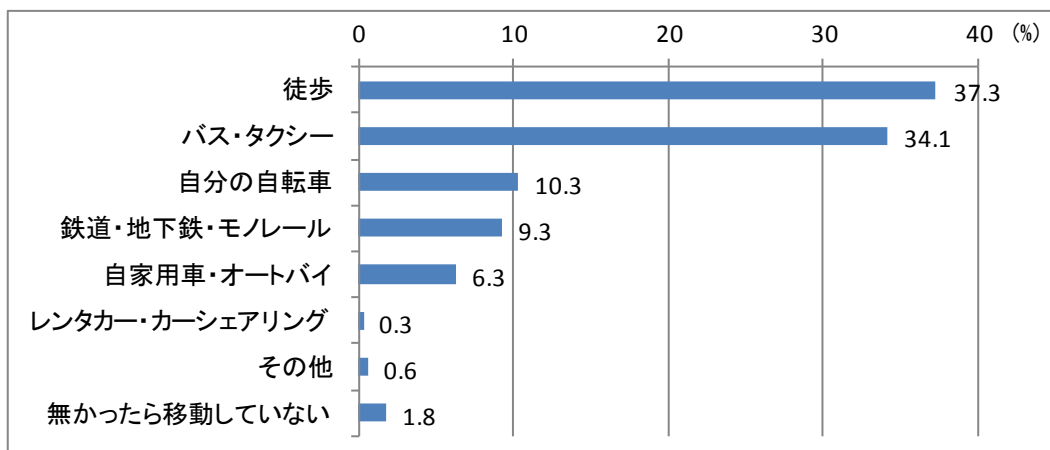
(2) 利用頻度

Q. シェアサイクルの利用頻度はどのくらいですか。



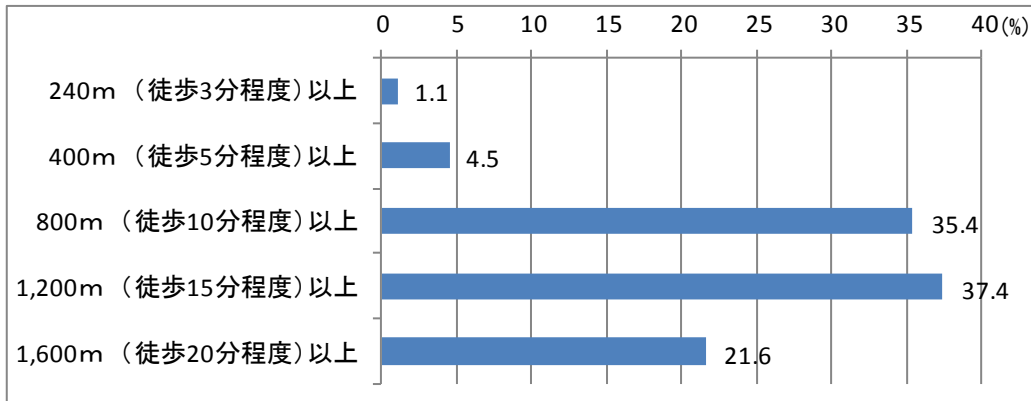
(3) 代替となる交通手段

Q. シェアサイクルがなかった場合、主にどのような交通手段を利用しますか。



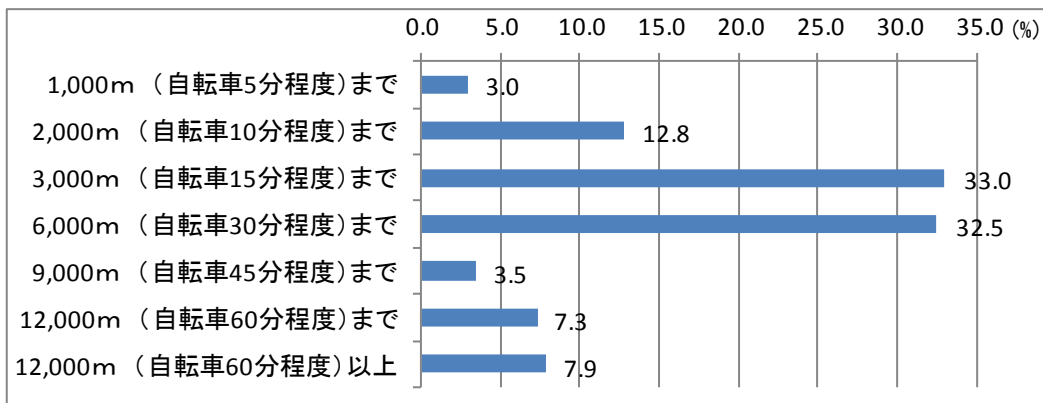
(4) 最小利用距離 (時間)

Q. どの程度の距離 (時間) を移動する場合に、シェアサイクルを利用したいですか。



(5) 最大利用距離 (時間)

Q. どの程度の距離 (時間) まで、シェアサイクルを利用したいですか。

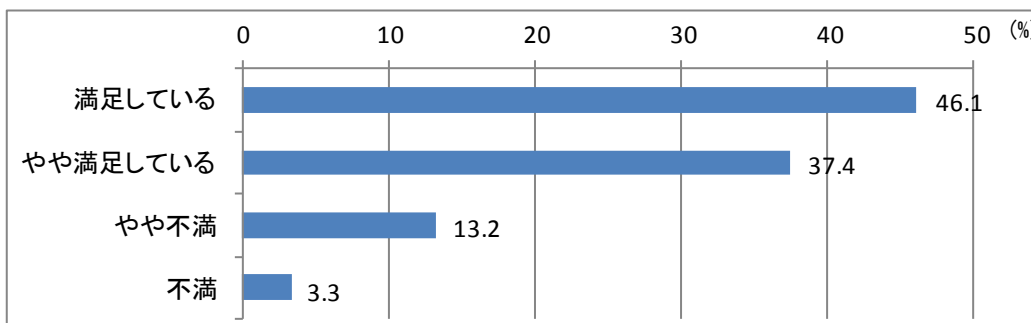


4 満足度

- 自転車性能、利用方法、利用料金に対する満足度は高い
- 自転車数については、少ないと感じる利用者と、十分と感じる利用者に分かれる
- 利用者の8割以上が、ステーションが足りないと感じており、駅やバス停、商業施設の設置希望が多い

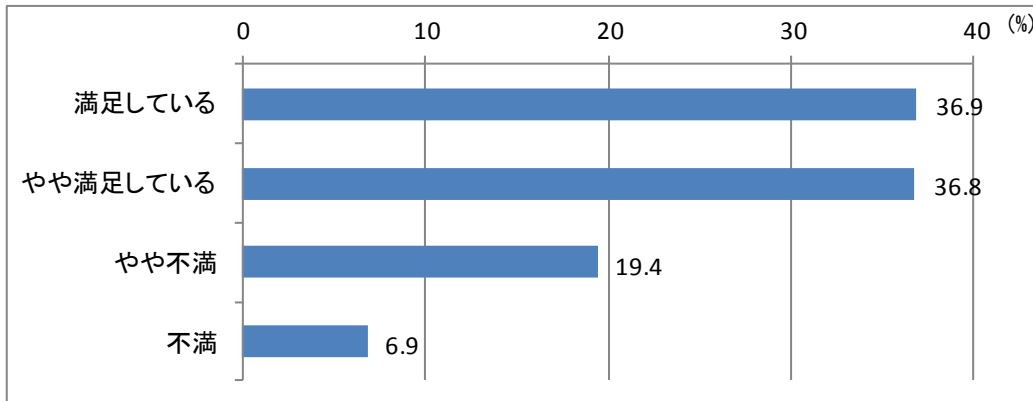
(1) 自転車性能の満足度

Q. 自転車の性能 (電動アシスト機能、タッチパネルの操作性) に満足していますか。



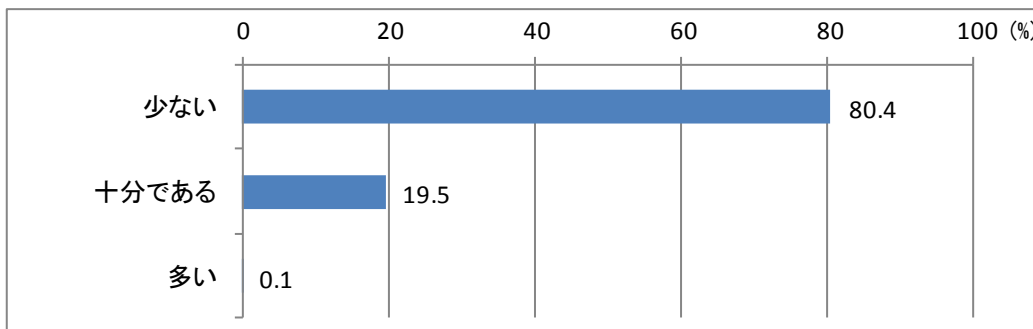
(2) 利用方法の満足度

Q. シェアサイクルの利用方法（利用者登録、予約、貸出・返却）に満足していますか。



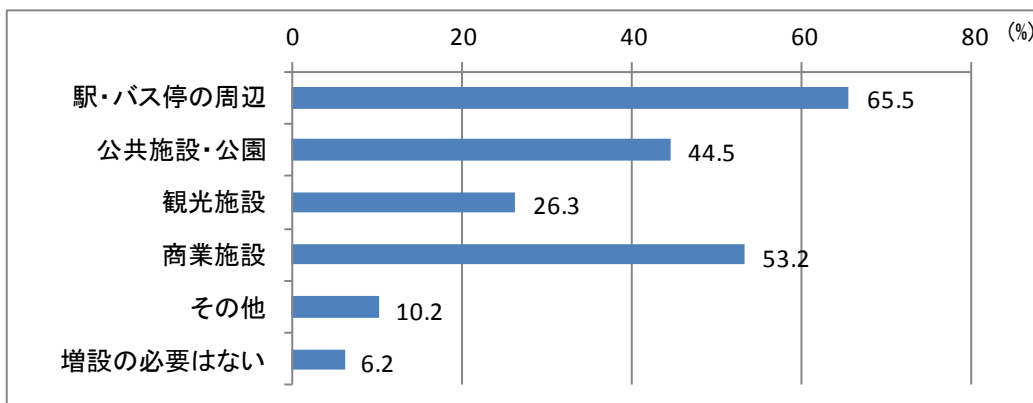
(3) ステーション数の満足度

Q. シェアサイクルのステーション数（場所）は十分ですか。



(4) ステーション設置希望

Q. 新たに、どのような場所にシェアサイクルのステーションを設置して欲しいですか。
(複数選択)

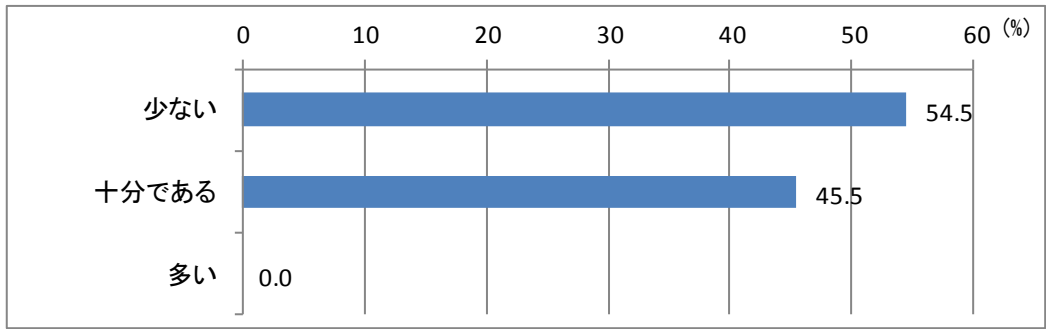


<具体的なエリア>

- 検見川エリア 79人
- 稲毛エリア 75人
- 蘇我エリア 49人 など

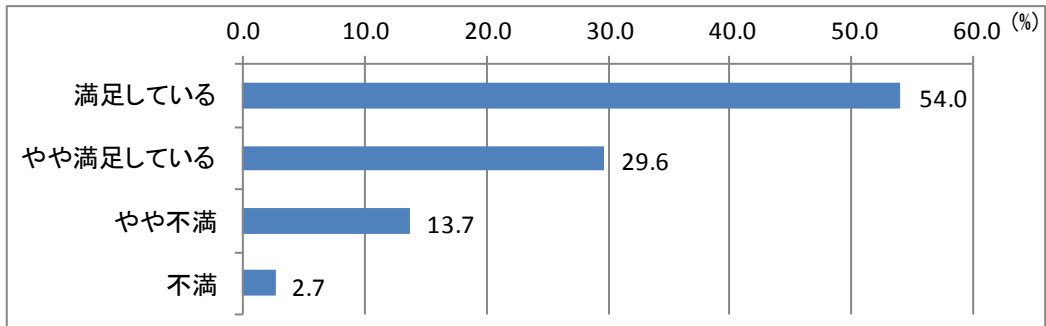
(5) 自転車数の満足度

Q. シェアサイクルの自転車台数は十分ですか。



(6) 利用料金の満足度

Q. シェアサイクルの利用料金（15分ごと60円、上限1,000円/日）に満足していますか。

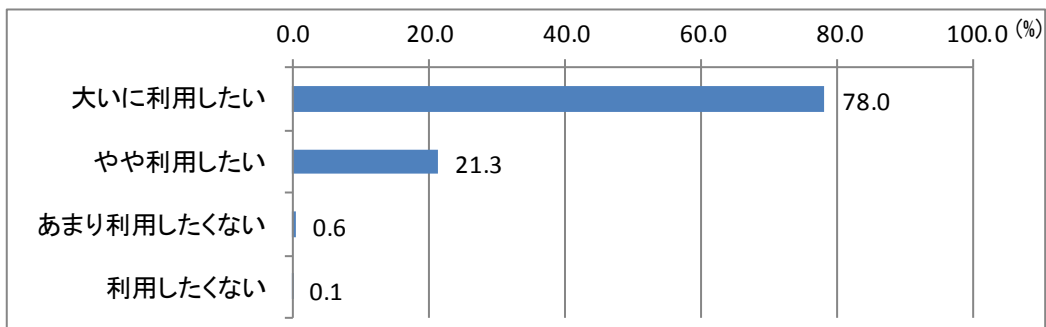


5 本格実施に向けた利用意向及び課題

- 回答者の9割以上がシェアサイクルの本格実施に前向きである
- 本格実施に向けては、ステーションの増設、サービス提供エリアの拡大、自転車台数の増加が課題

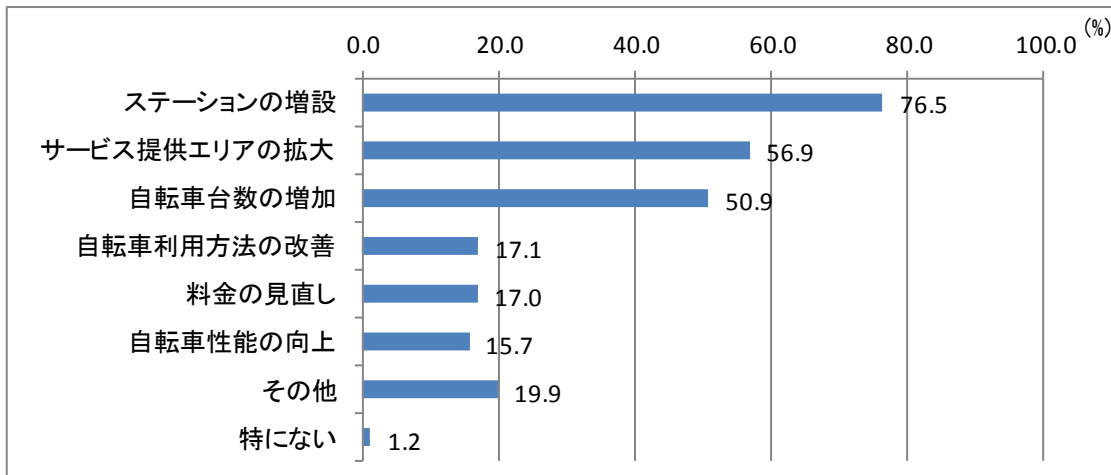
(1) 今後の利用意向

Q. シェアサイクルの本格実施に向け、今後、シェアサイクルを利用したいですか。



(2) 課題

Q. シェアサイクルの本格実施に向けた課題はありますか。(複数選択)



<その他の意見>

バッテリーの充電に関するもの 109人

メンテナンスの充実に関するもの 15人

※ アンケート結果全体は、国家戦略特区推進課「千葉市シェアサイクル実証実験」のホームページで公開しています。

<千葉市シェアサイクル実証実験ホームページ>

<http://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/tokku/share-cycle.html>